

島の未来を担う子どもたちのために
今、私たちにできることを。

地球温暖化 CO₂削減を目指し、

小豆島の皆さんのご協力をお願い致します。

始めます

廃食用油リサイクル事業

地球にやさしい環境、

美しい小豆島を残すための第一歩です。

各ホテル・旅館を始め、飲食店、一般のご家庭から出る

廃食用油をリサイクルし、

バイオディーゼル燃料を精製します。

二酸化炭素排出削減に向けて、世界全体で長期的な協力行動の取り組みが進んでいます。そんな中、使用済み天ぷら油をリサイクルし、軽油などの代替燃料として使用できるバイオディーゼル燃料がクリーンエネルギーとして注目されています。小豆島においても、地球温暖化防止対策への取り組みが急務であり、島全体でこの事業に取り組むことにより、環境にやさしい小豆島をPRできると考えます。

稼働開始
回収開始

平成21年1月30日(金)
平成21年1月25日(日)より(年中無休)

燃料製造装置
設置場所

小豆島グランドホテル水明 TEL62-1177
(土庄町銀波浦) ■担当：鈴木・岡崎

対象となる
廃食用油

植物系食用油 (動物性食用油、パーム油は不可)

回収方法

備蓄された廃食用油は、小豆島グランドホテル水明から回収にお伺いいたします。直接、搬入されても結構です。備蓄する容器は、ポリタンク・油缶などをお願いします。
※ドラム缶は重量の関係から運搬が困難なため控えてください。

その他

今回設置するバイオディーゼル燃料装置は水洗浄工程がない電気攪拌式なので、周辺環境に与える心配はありません。

- 大気汚染の原因となる硫黄酸化物(SOx)や黒煙が少なくなります。
- 地球温暖化防止対策・CO₂削減が実現します。
- 食品廃棄物のリサイクル化が実現します。
- 廃食用油の回収により、河川、海域の水質汚濁防止に役立ちます。



ご案内図



ホテル 鹿島荘グループ

代表取締役社長 三枝 邦彦